

放課後等デイサービス グローリーII 評価表（保護者向け）

調査時期：令和8年2月 回答率：55.5%（15/27世帯）

【目的について】

※学校名やお子さんのお名前等は学校や子どもと変換しております

質問① 利用者が、サービスを利用する目的や目標などはどのようなことですか

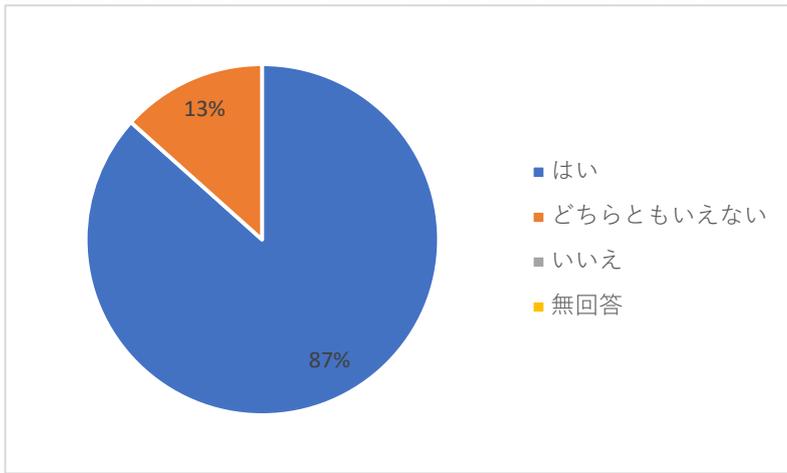
- ・将来自立するために頑張りたい。
- ・社会生活に適応できる、言動、行動ができるようになること。
- ・家や学校以外で体験できないことをしてもらえるところです。
- ・保護者が仕事で何もできないとき、子供に自立と集団行動を学んでほしいから。
- ・友達と仲良くしたい。
- ・自分でできるを増やしたい
- ・活動、おやつ作り外出も楽しみ
- ・保護者、仕事で何もできない時、子供に自立と集団指導を学んでほしいから。
- ・自立に向けて気持ちのコントロール
- ・社会や集団の中で困り事は減らし適応できるようになる。
- ・子供の将来の自立を、他者との関係を成り立たせながら力をつけてもらいたいため。
- ・将来、自立するために身なりを自分で気付いて整えたり、集団療育を通して簡単なルール等を理解し行動する。
- ・子どもの成長により少しでも自立できる様になるため
- ・身近自立、将来社会生活に適応できるようになる。
- ・たくさんの人と関わること。

質問② 「1」の目的や目標の達成度や満足度はどのくらいのものでしょうか

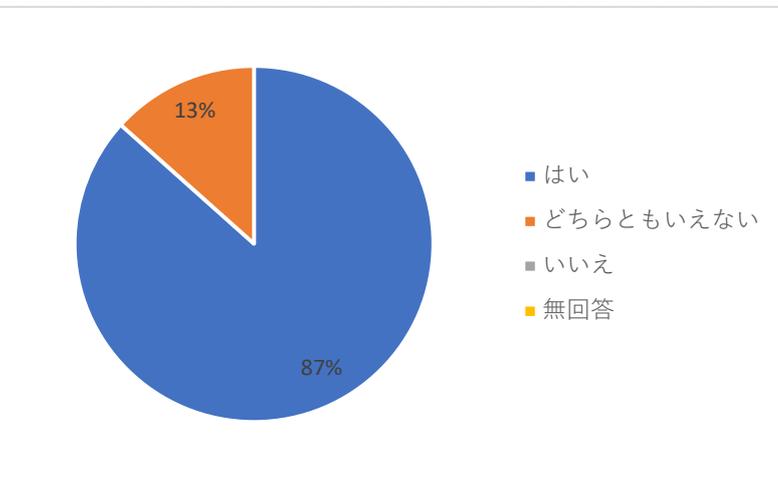
- ・まだこれからだと思っている。
- ・多々不安な面もありますが、本人は頑張っていると思います。
- ・色々と工夫されていると思います。
- ・ほど、満足してみます。
- ・仕事の都合で利用日の変更などお願いしても、臨機応変に対応していただき助かっています。満足しています。
- ・年々成長はみられるが、もっと上をいってほしい・
- ・大変満足しています。入所時に比べるとできることが増えました。
- ・家族以外、学校以外のところからの指導は、効果的で少人数の中なので、本人が受け入れやすそうです。
- ・少しずつではあるが、目標の達成に近づいていると思う。
- ・少しずつですが的確な成長を見ることが出来てます。
- ・細かい所までご指導いただき、満足しています。
- ・多くの経験をさせていただき十分に満足しています。ありがとうございます。

【環境・体制整備について】

① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。

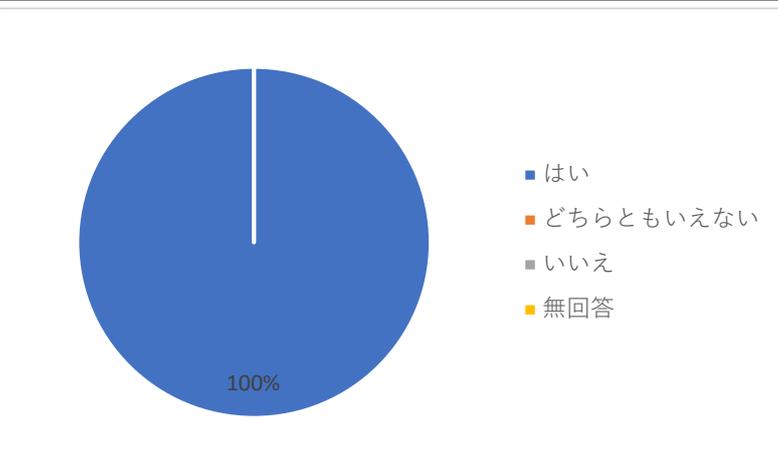


② 職員の配置数や専門性は適正であると思いますか。



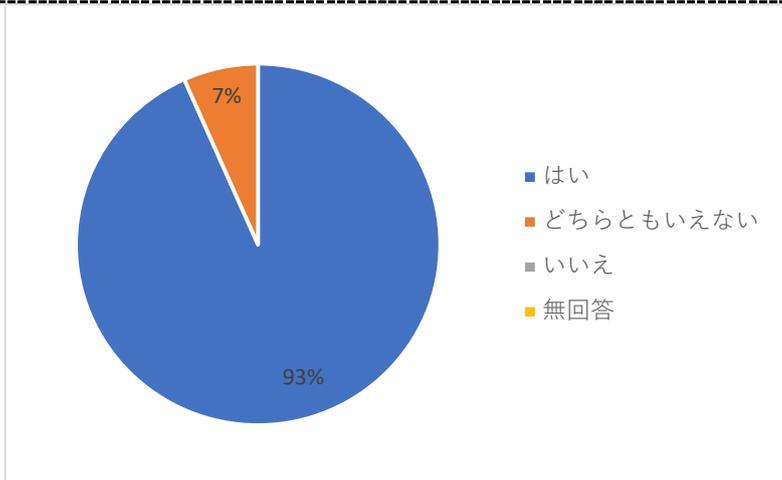
- ・とても良い方と反対に、慣れていないかたは心配で、不安です。（不安がっている）
- ・可能であれば心理に詳しい方がいてほしい

③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか。

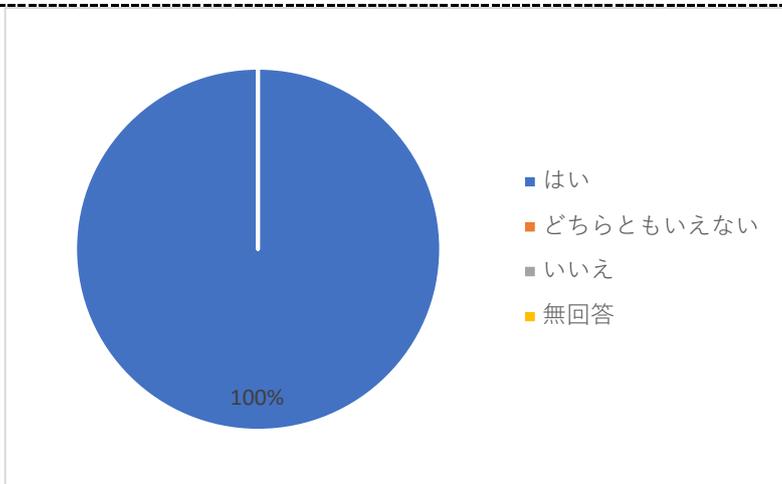


【適切な支援の提供について】

④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。

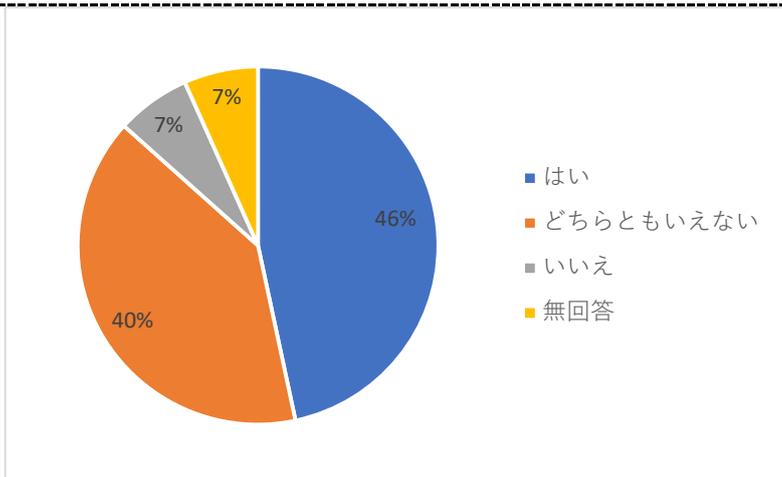


⑤ 活動プログラム(グローリータイム)が固定化しないよう工夫されていると思いますか。



・高学年はレベルアップしてほしい。

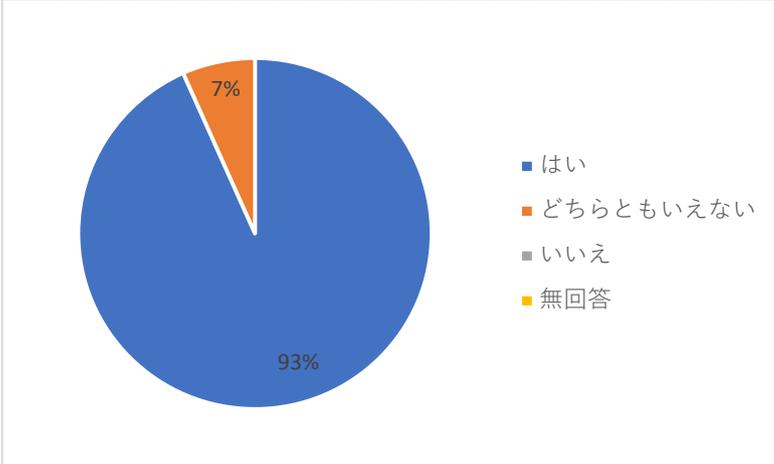
⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があると思いますか。



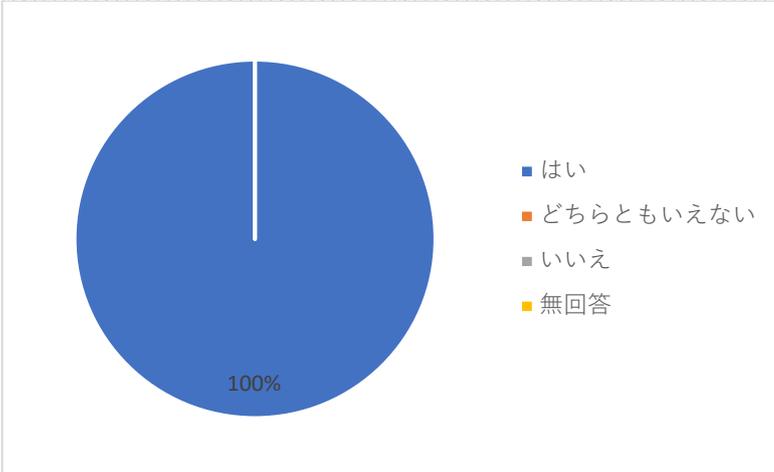
・今で、満足。機会がないだけ。
・利用を始めたばかりのため、まだ交流機会はわかりません。

【保護者への説明等について】

⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされていると思いますか。

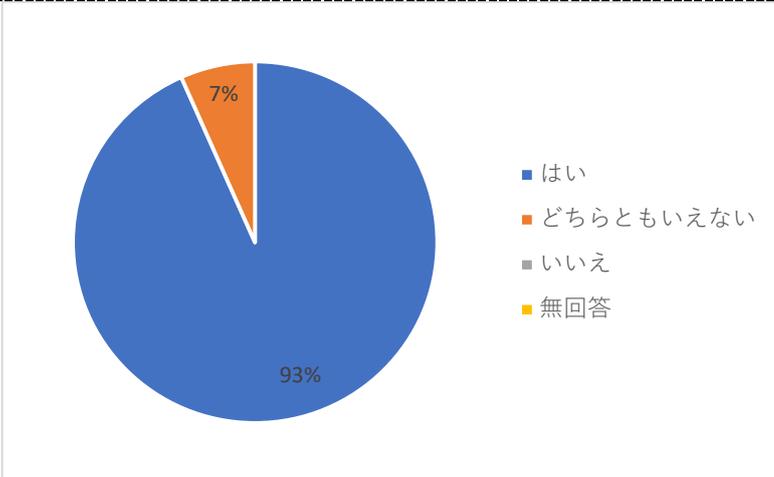


⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか。

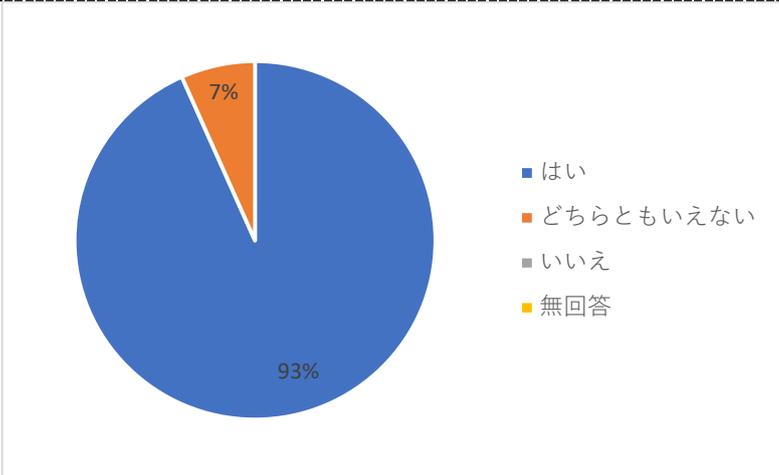


・職員さんによるが、ほぼできています。

⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか。

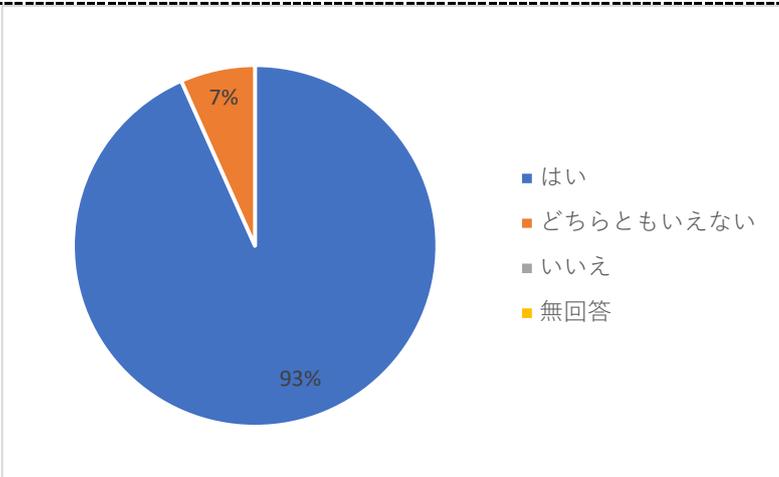


⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていると思いますか。



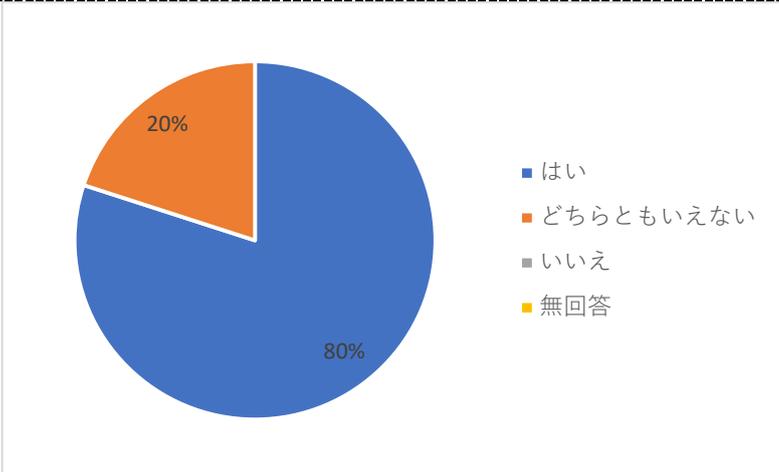
・ 交わりがない
・ まだ保護者の活動に参加したことがなくすいません。

⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか。



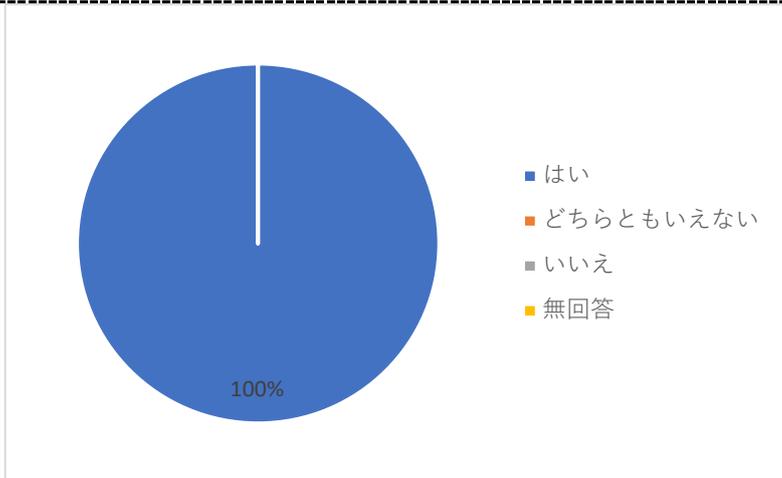
・ そういう場面に遭遇したことがない、良い事です
が。

⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。

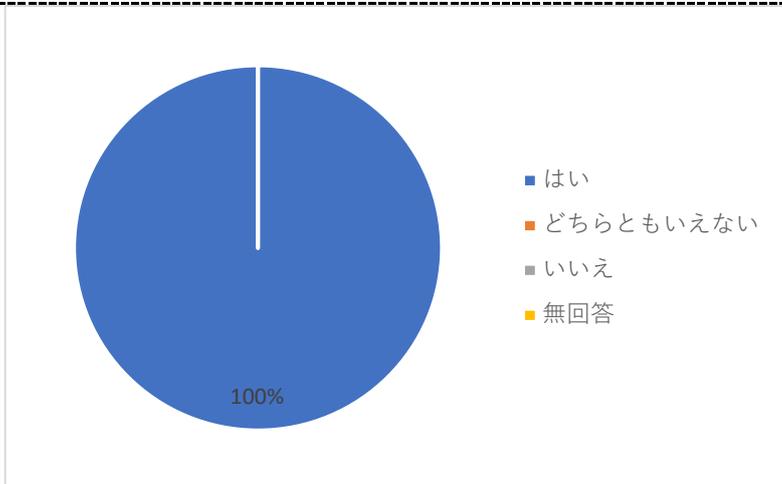


・ これも不慣れな職員さん以外は、できています。

⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していると思いますか。

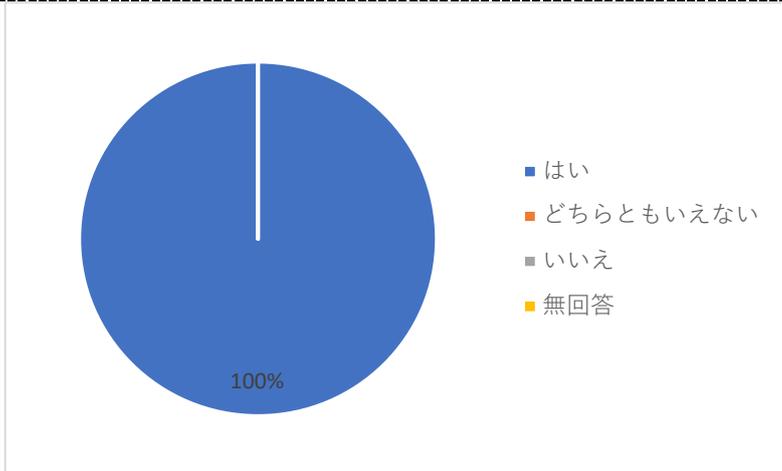


⑭ 個人情報に十分注意していると思いますか。

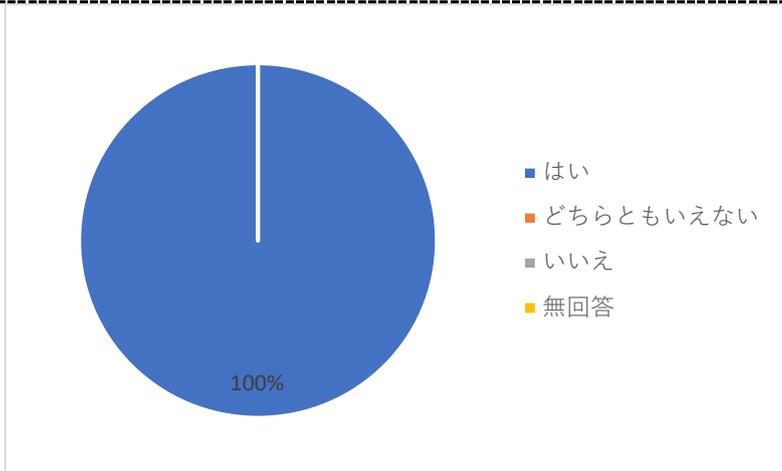


・今の時代は個人情報に神経質に強すぎていると感じます。（私個人の意見）

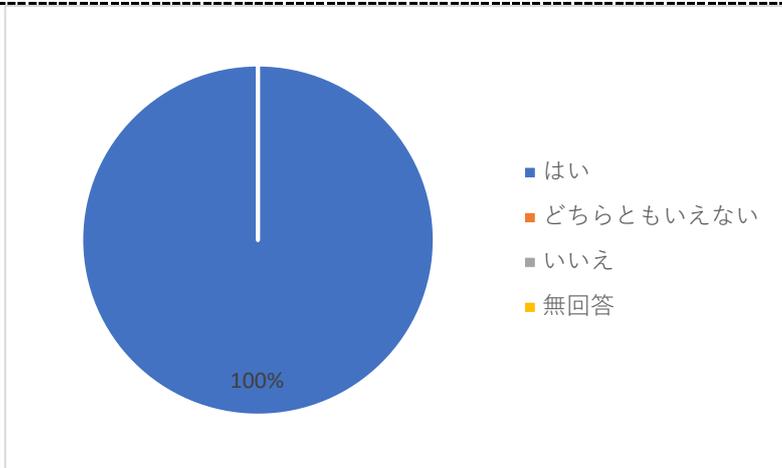
⑮ 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染対策をしっかりと行えていると思いますか。



⑯ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか。

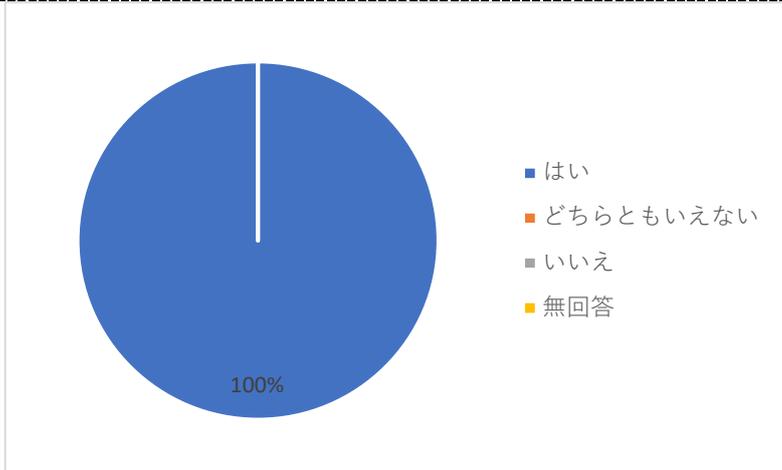


⑰ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか。

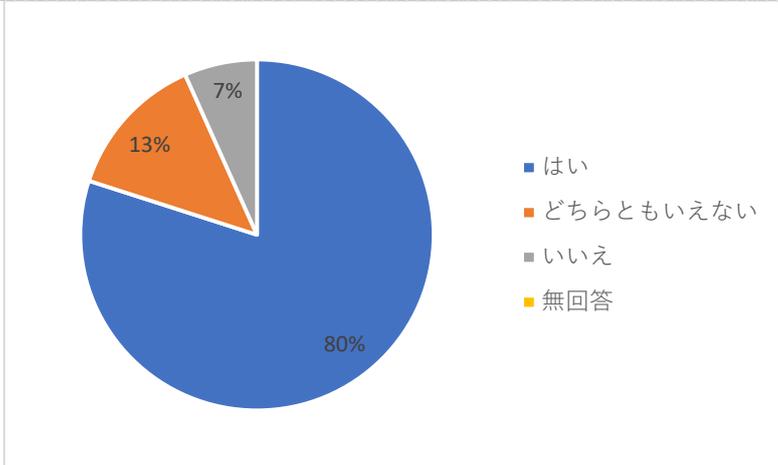


・まだ訓練したことはありませんが説明は受けています。

⑱ 手洗いうがいの他、デイサービス内に、エアロシールド（紫外線殺菌装置）や冬場は大型加湿器の設置。送迎車内にクレベリンを設置するなど感染対策は十分行えていると思いますか。

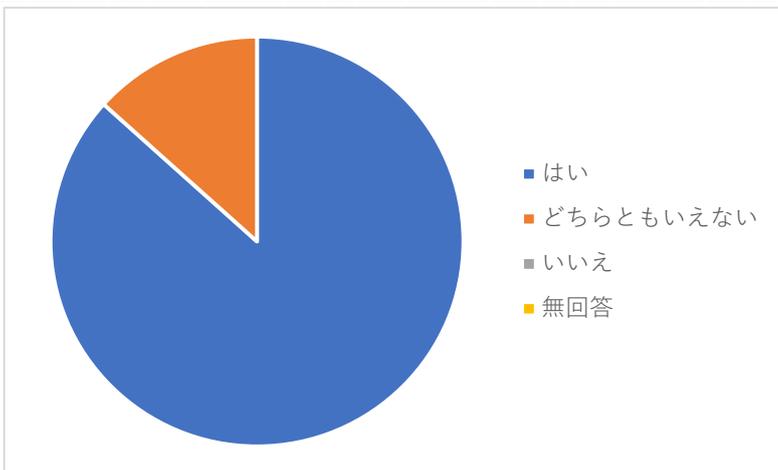


⑲ マスク着用について、原則個人の判断が尊重される中、福祉施設として送迎車内での着用は継続しております。今後、学校や家庭と同じように、送迎車内含め職員も個人の自由として緩和する事に賛成ですか。



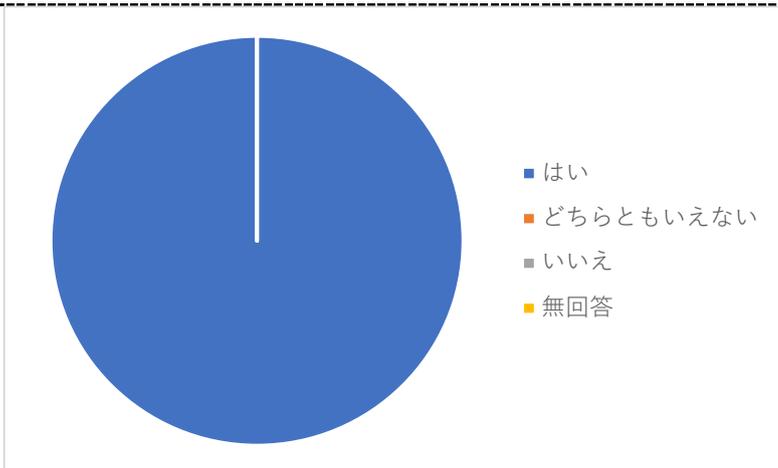
- ・咳しているお子さん、病み上がりのお子さんはマスク付けてほしい。（うちの子は付けます）予防で主治医にも言われるので。
- ・自由を尊重することは良いかもしれませんが、関s 燃焼が流行している時期はできればマスク着用していただくと安心します。
- ・

⑳ お子さんはグローリーに行くことを楽しみにしていますか。



* 二重丸で記入

㉑ グローリーの支援に満足していますか。



* 二重丸で記入

- ・理想は103と分けていただき、もっともっと自立に向けた活動をしていただきたいです。

【その他】 ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

・手が出る激しいお子さんがやめて、さみしいのもあるが、安心して利用できるようになりました。また、職員さんにいうことが違ったり、慣れてない職員さんは不安がってます。慣れて方へのご指導よろしく願います。ありがとうございます。いつも感謝しています。

・個人的な意見ですが、朝ごはんを食べていない先生が多いので健康面が心配になります。昔は絶対食べるように言われていたので。

・大変、お世話になっております。いつもありがとうございます。おかげさまでかなり成長いたしました。感謝しかありません。これからもどうぞよろしくお願い致します。

・子供の成長を一緒に見て頂けてる事ですごく心強いいつも感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、子どもが慣れ安心した頃にスタッフの入れ替わりが多くその点が毎回悲しい気持ちになってしまいます。しばらく会っていないと、あの方は辞めたのかな？と毎回思ってしまうたりします。

・アンケートの集計結果をみました。匿名と言えども、ネット公開されているので今回はコメントは未記入にしました。

アンケート集計を終えて

保護者の皆さまには、毎年アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。コメントいただきました内容について、現時点でお応えできること、ご対応等について下記の通り回答させていただきます。また、過去掲載している内容と重複するところもありますが、初めてアンケートに御協力いただいた方もいらっしゃいますので、お知らせいたします。

質問2 職員の配置人数や専門性について

現在の職員の資格状況は、児童指導員、保育士、准看護師、介護福祉士、介護職員実務者研修修了者、強度行動障害支援養成研修修了者、同行援護従業者養成研修修了者などです。

過去のアンケートでも医療系の有資格者の配置を希望するお声をいただいておりますが、採用対象にはしてありますが、いまのところご縁がない状況です。

専門性のさらなる向上を目指し、上記内容の様々な資格取得、外部研修会等への参加はもちろん、毎月精神科医の先生に内部研修会にお越しいただき学ぶ機会を設けています。

お子さんの課題などに対して、個別の特性、性格、家庭環境など、様々なケースであることは当然ですが、そのケースに向き合い対応する際に、職員自身の経験値だけで対応することは絶対にあってはならないと考えています。まずは障がいに対する理解、障がいによる特性を学び、一人一人行動や反応を見てながら、どのように伝えたらよいのかなどを考えています。実際の現場では、研修と違い一時停止ややり直しがないので、不慣れな職員ほど流されていってしまうこともありますが、このようなことを1番に考え、研修には力を入れています。

質問6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会について

* 昨年度と重複の内容

このような機会は非常に重要と考えていますが、なかなかできていないのは事実です。ネガティブな考えで申し訳ないですが、交流の機会を調整する際に大きな課題が3点。1つ目は、相手側（障がいのない団体）は近年、障がいがある方とのかかわりをビジネス的な要素にする。SNSなどに沢山取り上げられるケースが多い事、2つ目はケガをした際の責任の所在の明確化など、トラブル（その時）が起きたときの対応。3つ目はよい意味で、友好関係となった際に、グローリーや家庭から離れた場所で子ども同士が付き合い出した際のトラブル等。このようなことを考えながらお付き合いのできる団体等は現状ありません。

これまでの当事業所の対応は、田植え稲刈り、もちつき等へ代表の平川が関係する水泳団体の方（障がいのある人・ない人）や、所属する団体（大分商工会議所青年部、別府青年会議所、大分南ロータリークラブ）のお子さんたち、利用児童のきょうだいの方、グローリーのご近所の方に参加いただいています。

令和7年度の間、当事業所の農業体験に深く感動してくださっている保育園や学童保育等を運営してくださっている方と、このような機会確保にご理解をいただいております、一緒に田植え体験などできるようにと何度か打ち合わせを行いましたが、日程が合わないなどで実現できていません。引き続き、実現に向けて調整を行ってまいります。

質問15・18・19 感染対策などについて

令和5年3月13日から、マスク着用は個人の判断が基本となりました。その変更時の通知において、着用が効果的な場面の1つとして、「通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバスに乗車する時。（概ね全員の着席が可能であるものを除く）」というのがあります、当事業所では送迎車内ではマスク着用を継続しているところであります。アンケート集計時期もあるかと思いますが、感染症対策として送迎車内ではマスク着用を原則とし、施設内でもご本人の体調（不良であれば保健室で即別室対応で、お迎えに来ていただいております）に不安があるときは着用を推奨いたします。コロナ渦移行、連絡帳にマスクの予備を入れる袋を設けております。必要に応じて使用していますが、毎回連絡帳記入の際に、残数をご確認いただけますと幸いです。なお、夏場など、気候に応じてマスクを着用することにより熱中症のリスクが高いと判断される場合は、臨機応変に対応しています。

質問16・17 各マニュアルや訓練等について

法律に則った必要なマニュアルの作成および、研修、訓練は実施しております。避難訓練では、最寄りの避難指定場所（寒田小学校）まで歩いていき、道順の確認やその時間。また、利用者によっては車いすに乗っていただき、安全かつ速やかな避難ができるように行っております。当事業所は津波と土砂崩れの心配がない立地状況ですので、火災や地震を想定した訓練を実施しております。

その他、非常食を食べる体験を行いながら、備蓄品のローテーションの管理にも努めています。少し大げさな解釈ではありますが、社会見学を兼ねて消防署に訪問したり、地震体験車の利用。年間の活動の中で、マイクロバスや船（黒島）への乗車・乗船。様々な外出先での食事、トイレ利用。農業体験を通じて足元の悪い所での作業など、それぞれの目的に合わせての活動ではありますが、大規模な災害時に「やったことがない、経験したことがない」を少しでも類似体験できることで、もしもの時、避難先でも落ち着いた行動をとり、日常生活に戻ることを信じたいところです。